

発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
Tel.(029)301-5646 [年4回発行]



いばらき県議会だより

2006年 No.155

県議会のホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>

44の新たな茨城の歴史が始まります



83市町村から44市町村へ

市町村合併の進展により、本県の市町村数は83から平成18年3月末で44に再編されました。それぞれの市町村においては、個性豊かで活力に満ちた新たなまちづくりに取り組んでいます。地方分権の進展により、基礎自治体である市町村の行財政基盤の強化は不可欠となっており、市町村合併はそのための有効な手段です。このため、県では、「自主的な市町村の合併の推進に関する構想」を策定し、合併気運の醸成を図るとともに、市町村を支援し、今後とも市町村合併を推進していきます。

三月二十三日の定例会において、第九十九代副議長に就任いたしました。県勢発展のため、山口議長を補佐し、円滑で充実した議会運営に最善の努力をまいります。



茨城県議会副議長 田山東湖

県勢発展のため 円滑で充実した議会運営

当面の県政の課題であります。県政は、まず、確固たる行財政基盤の確立であります。今県政は未曾有の財政危機にあるため、将来に禍根を残すことのないよう出資団体等を初めとした改革に取り組む、財政再建への道筋を明確にする必要があります。

次に、県の役割の見直しについてであります。本県の市町村も四十四に再編されました。県と市町村の新たな役割分担、合併後の県行政のあり方等について、具体的な検討を進める必要があります。

正副議長就任あいさつ

先日の第一回定例会において議員各位のご推挙を賜り第九十七代茨城県議会議長の重責を担うことになりました。三十六年ぶりに再度、議会の代表という要職につくことになり、心から感謝申し上げます。

明治十二年に第一回の茨城県議会が開かれてから百二十七年が経過いたしました。この間、茨城県は幾多の変遷を経て、先進県の仲間入りをいたしました。



茨城県議会議長 山口武平

叡智を集め改革を 進める県議会

しました。これらを振り返り、様々な歴史の教訓や先人の知恵に学びながら、県議会のあり方を真摯に考え、実行する時であると考えております。

今日、人口減少や超高齢化が急速に進展する中、あらゆる分野で構造改革が進むとともに、解決すべき課題が山積しております。また、地方分権が推進される中、地方自治体の権限が拡大する一方で、執行機関を監視し政

策を提案する地方議会の役割と責任は、格段に重くなっております。更なる郷土茨城の発展を図るためには、県議会が真にその役割を果たすことが何よりも重要であり、私は「叡智を集め改革を進める県議会」をモットーとして三百万県民の負託に応えるため、全力を尽くしてまいります。

県民の皆様のお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。